

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/09/05

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.68	-0.09
JPY/THB	0.2615	-0.0009
USD/JPY	140.20	-0.01
EUR/THB	36.50	-0.07
EUR/USD	0.9954	0.0008
USD/CNH	6.916	0.000
SGD/THB	26.16	-0.06
AUD/THB	24.98	0.00
USD/INR	79.80	0.24
USD Index	109.53	-0.16

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.077	0.026
10Y (THB)	2.765	0.031
5Y (USD)	3.293	-0.105
10Y (USD)	3.189	-0.064

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,713.0	13.4
WTI (Oil)	86.87	0.26
Copper	7,633.0	36.0

Stock

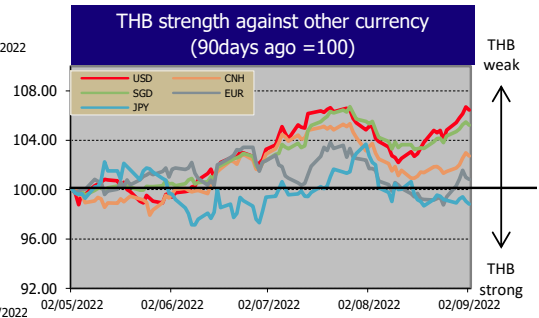
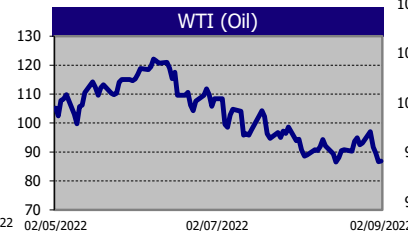
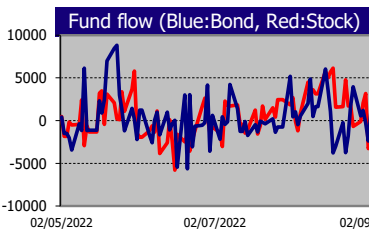
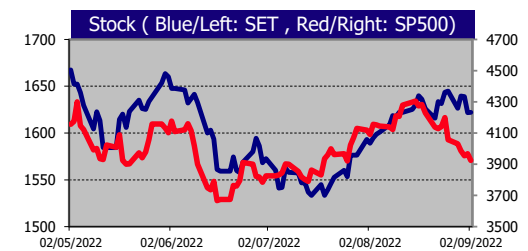
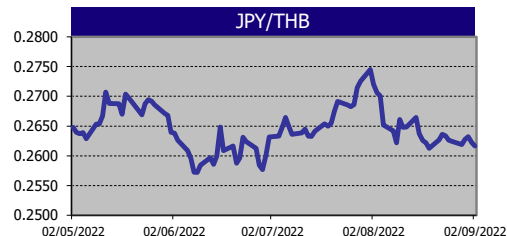
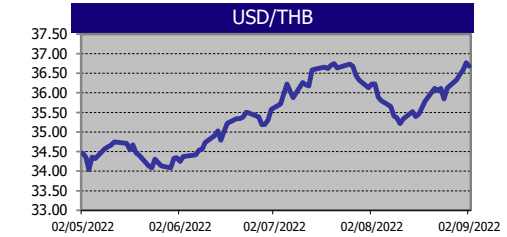
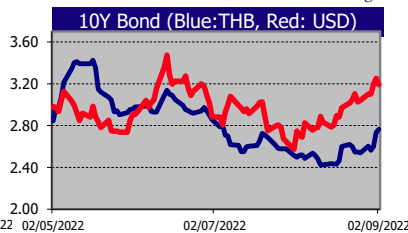
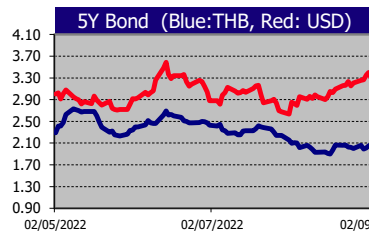
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,622.15	0.20
NIKKEI (JP)	27,650.84	-10.63
DOW (US)	31,318.44	-337.98
S&P500 (US)	3,924.26	-42.59
SHCOMP (CN)	3,186.48	1.50
DAX(GER)	13,050.27	420.04

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,189)	1074.6
Bond net flow	841	3214.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

2日のドルパーツは、36パーツ後半で取引を開始。前日に中国・成都でのロックダウン決定や、深圳でも感染者増加による規制強化という報道が嫌気され、パーツ安に傾いたが、バンコク時間終盤には米8月雇用統計を前に朝方の水準まで戻した。海外時間、米8月雇用統計がまちまちの結果となり、FEDメンバーの意思決定に余裕が生まれるとの思惑からドル売りで反応。ドルパーツは米国休日を含ながらも36.68と前日比パーツ高で終えた。

●ドル円その他

2日のドル円は140円前半で取引を開始。東京の仲値にかけて小幅に下落するが、次第に下げ幅を縮小。その後は米8月雇用統計を控えて日経平均等も小動きとなった。海外時間、米8月雇用統計では、雇用者数が市場予想を少し上回るも失業率が予想比増加し、平均賃金の伸びも前月から鈍化。これを受けて発表直後こそ上下に振れたが、米国の3連休前だったことや、これまで進んでいたドル高の反動もあって終盤は下落基調。ドル円は140.20と前日同水準で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

9月FOMCのブラックアウト期間前に発表される米経済指標の中で一番注目度が高いであろう米8月雇用統計が先週金曜に発表されました。雇用者数変化が+315kと予想+298kを上回りましたが、失業率が予想3.5%から3.7%へと上昇。加えて、労働時間の減少と共に平均賃金も前月比+0.3%と予想+0.5%から伸びが鈍化していて、まちまちの結果でした。この結果に米の利上げ期待が若干後退、NY時間終盤には米長期金利が低下するという反応となりました。しかし、ドル指数は足許2002年以来的水準まで上昇しており、ドルパーツは36パーツ後半でしっかりと推移しています。今週は8日にECB理事会が予定されていて、利上げが50bpなのか75bpなのか未だに予想が定まっていますが、75bpならばユーロ買いが強まると考えるため、ドル指数が下落することでドルパーツもこれまでの上昇に対して一息つくタイミングがあるかと予想しています。(鈴木)